

■ びわこ学院大学 教育福祉学部 ライフデザイン学科 キャリアデザインコース

ライフデザイン学科キャリアデザインコース

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

知識・技能	①家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。
思考・判断・表現	②日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 ③他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。
関心・意欲・態度	④自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。 ⑤人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。

ライフデザイン学科キャリアデザインコース

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

<p>建学の精神、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を達成するために、「教養教育科目」「専門教育科目」で教育課程を編成する。授業科目は、講義、演習、実習・実技等を適切に組み合わせて開講する。</p>	
1.	<p>教養教育科目は学科共通であり、「①基礎」「②健康」「③大学入門」「④ユニバーサル」「⑤留学生」に区分して授業を開講する。</p> <p>①基礎…基礎教養の獲得 ②健康…健康の基礎づくりへの理解促進 ③大学入門…短期大学における学びの基本の習得、社会で活躍する際に基盤となる社会性及び自立性の涵養 ④ユニバーサル…（外国語）「読む・書く・話す・聞く」の4技能の習得（パソコン）基本的な情報処理技術の習得 ⑤留学生…基本的な日本語会話の習得、日本事情の理解（留学生限定科目）</p>
2.	<p>専門教育科目に「⑥学科コア」科目を設け、必修科目を開講する。</p> <p>良好な人間関係構築を目的に、コミュニケーション技術の基礎を身に付けるため、1年次に「人間関係とコミュニケーション」を履修する。</p> <p>自ら発見した課題を論理的に分析し、考えを文章で表し、プレゼンテーションやディスカッションができる力を身に付けるため、1年次に「ライフデザイン基礎」2年次に「ライフデザイン研究」を履修する。</p>
3.	<p>現代社会の一員として責任を果たすための基本的態度、表現力、主体性、協調性を身につけるための専門教育科目を「⑨キャリアデザイン」に区分して授業を開講する。</p> <p>⑨キャリアデザイン… 自身や周囲の人々の家庭生活、職場や地域での活動をより豊かで健全なものとするように、居住環境、情報活用、企業活動、地域政策にかかわる授業科目を履修する。職業人として必要な基本的知識・技能を幅広く習得する。</p> <p>他コース科目… 分野を超えた科目を配置し、履修可能とすることで、学生の視野・興味・関心を広げ、社会をより豊かに生きるために必要な知識の獲得を目指す。</p>
<p>上記教育課程を通じて、地域社会が求める職業人がもつべき知識・技能、思考力・判断力・表現力、豊かな人間性を育む。</p> <p>各科目の学修成果は到達目標・評価基準に照らし合わせて評価する。</p>	